

第102期

中間報告書

自 平成25年4月 1日
至 平成25年9月30日

GISEN

岐セン株式会社

株 主 の 皆 さ ま へ

株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援とご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社は平成25年9月30日をもって、第102期（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）の上半期を終了いたしましたので、この間の概況につきご報告申し上げます。

当上半期におけるわが国の経済は、経済・金融政策に対する期待感からの円安・株高により、輸出企業を中心に企業収益の改善がみられ、景気回復に明るい兆しが見られるものの、エネルギー価格や輸入品原料価格の上昇などの景気の下振れ懸念もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

染色業界におきましては、スポーツ用途、捺染などの一部に回復が見られたものの、ユニフォーム用途の回復は遅れており、原燃料コストの増加など厳しい状況で推移しました。

このような状況の下、当社は、資本規模の適正化と資本政策上の柔軟性および機動性の確保を目的として資本金を1億円に減少しました。

受注面におきましては、非衣料分野の拡大、ニット商品、中東向け商品の成約に注力しました。非衣料分野・ニット商品は増収となりましたが、好調であった中東向け商品は調整局面に入り後半に失速しました。ユニフォーム関係の在庫調整による低迷は続き、主力の婦人衣料関係は若干回復をしたものの、低価格指向が進み高付加価値商品は減少しました。

生産面におきましては、ISO9001認証取得を目指し品質向上に努め、省エネ、工程の合理化、原材料VA等を推し進めましたものの、電気・ガス・染薬品の高騰により約35百万円増加したことで収益は悪化しました。

木材染色事業では、モデルチェンジがなく、売上高は前年同期比76.3%と減収となりました。

新事業として発電事業の子会社を設立し、平成27年1月稼働に向けて建設準備を進めております。

その結果、当中間期の売上高は前年同期比14百万円減（△0.9%）の1,684百万円、営業損失は16百万円（前年同期比21百万円減で赤字化）、経常損失は9百万円（前年同期比33百万円減で赤字化）、中間純損失は10百万円（前年同期比32百万円減で赤字化）と減収減益で赤字決算となりました。

なお、誠に遺憾ながら利益剰余金の確保が出来ていないことから、中間配当につきましては、株主の皆様には申し訳なく存じますが、無配とさせていただきたいと存じます。

通期の概況

当下半期におきましては、わが国の経済は、消費税増税前の駆け込み需要、円高是正により輸出企業を中心に全体としては回復に向かう中、輸入原材料、エネルギー価格はさらに上昇し、それに伴う全般的な物価上昇により先行きは不透明であると予想されます。

このような経済環境の下で、当社といたしましては、“入るを図り、出を制す”を継続し、営業面におきましては、高付加価値商品に加えてリーズナブルな商品の開発と提案を推進し、安定した受注確保を図ると共に、採算を重視した適正料金への改善を引き続き取り組んでまいります。

生産面におきましては、不良損失削減と省エネの取り組み、納期管理および品質管理体制の強化に加え、生産性向上プロジェクトを立ち上げ、業績の安定強化に全力を尽くしてまいります。

また、新規事業関連では、染色木材の新規用途の開発および受注獲得に注力をしてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成25年12月

代表取締役社長 伊 藤 勇

中間貸借対照表

(平成25年9月30日現在)

(単位：千円)

| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
|-----------------|------------------|-----------------|------------------|
| (資産の部) | | (負債の部) | |
| 流動資産 | 1,078,623 | 流動負債 | 1,027,868 |
| 現金及び預金 | 468,012 | 支払手形 | 210,195 |
| 受取手形 | 120,417 | 買掛金 | 94,194 |
| 売掛金 | 245,216 | 1年内償還予定の社債 | 46,400 |
| たな卸資産 | 160,483 | 短期借入金 | 178,000 |
| その他 | 84,764 | 1年内返済予定の長期借入金 | 105,416 |
| 貸倒引当金 | △271 | リース債務 | 22,141 |
| | | 未払金 | 227,184 |
| 固定資産 | 3,423,568 | 未払法人税等 | 690 |
| 有形固定資産 | 3,187,071 | 賞与引当金 | 30,460 |
| 建物 | 321,862 | 設備関係支払手形 | 55,013 |
| 機械及び装置 | 206,308 | その他 | 58,172 |
| 土地 | 2,522,845 | | |
| その他 | 136,054 | 固定負債 | 1,718,545 |
| 無形固定資産 | 596 | 社債 | 80,000 |
| 投資その他の資産 | 235,901 | 長期借入金 | 295,244 |
| 投資有価証券 | 216,651 | リース債務 | 36,823 |
| その他 | 23,932 | 繰延税金負債 | 762 |
| 貸倒引当金 | △4,682 | 再評価に係る繰延税金負債 | 810,874 |
| | | 退職給付引当金 | 459,232 |
| 繰延資産 | 3,008 | 役員退職慰労引当金 | 31,749 |
| 社債発行費 | 3,008 | その他 | 3,859 |
| | | 負債合計 | 2,746,414 |
| | | (純資産の部) | |
| | | 株主資本 | 334,272 |
| | | 資本金 | 100,000 |
| | | 資本剰余金 | 341,000 |
| | | 資本準備金 | 88,200 |
| | | その他資本剰余金 | 252,800 |
| | | 利益剰余金 | △102,778 |
| | | その他利益剰余金 | △102,778 |
| | | 繰越利益剰余金 | △102,778 |
| | | 自己株式 | △3,948 |
| | | 評価・換算差額等 | 1,424,514 |
| | | その他有価証券評価差額金 | △2,740 |
| | | 土地再評価差額金 | 1,427,255 |
| | | 純資産合計 | 1,758,787 |
| 資産合計 | 4,505,201 | 負債純資産合計 | 4,505,201 |

(注) 有形固定資産の減価償却累計額

7,869,121 千円

中間損益計算書

(自 平成25年4月1日)
(至 平成25年9月30日)

(単位：千円)

| 科目 | 金額 | |
|--------------|-------|-----------|
| 売上高 | | 1,684,415 |
| 売上原価 | | 1,545,779 |
| 売上総利益 | | 138,636 |
| 販売費及び一般管理費 | | 155,399 |
| 営業損失 | | 16,763 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 104 | |
| 有価証券利息 | 955 | |
| 受取配当金 | 3,785 | |
| 助成金収入 | 5,402 | |
| その他の | 6,230 | 16,478 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3,937 | |
| その他の | 5,257 | 9,194 |
| 経常損失 | | 9,479 |
| 特別利益 | | 177 |
| 特別損失 | | 172 |
| 税引前中間純損失 | | 9,474 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | 681 |
| 中間純損失 | | 10,155 |

中間株主資本等変動計算書

(自 平成25年 4月 1日)
(至 平成25年 9月30日)

(単位：千円)

| 項目 | 株 主 資 本 | | | |
|---------------------------|----------|--------|---------|----------------|
| | 資 本 金 | 資本剰余金 | | |
| | | 資 準 備 | 本 金 | そ の 他 資本剰余金 |
| 当期首残高 | 352,800 | 88,200 | — | 88,200 |
| 当中間期変動額 | | | | |
| 中間純利益 | | | | |
| 自己株式の取得 | | | | |
| 資本金から剰余金へ振替 | △252,800 | | 252,800 | 252,800 |
| 株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額) | | | | |
| 当中間期変動額合計 | △252,800 | — | 252,800 | 252,800 |
| 当中間期末残高 | 100,000 | 88,200 | 252,800 | 341,000 |

| 項目 | 株 主 資 本 | | |
|---------------------------|-----------|---------|----------------|
| | 利 益 剰 余 金 | 自 己 株 式 | 株 主 資 本 合 計 |
| | その他利益剰余金 | | |
| | 繰越利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | △92,623 | △3,927 | 344,449 |
| 当中間期変動額 | | | |
| 中間純利益 | △10,155 | | △10,155 |
| 自己株式の取得 | | △21 | △21 |
| 資本金から剰余金へ振替 | | | |
| 株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額) | | | |
| 当中間期変動額合計 | △10,155 | △21 | △10,177 |
| 当中間期末残高 | △102,778 | △3,948 | 334,272 |

| 項目 | 評価・換算差額等 | | | 純資産合計 |
|---------------------------|------------------------|-----------------------|---------------------------|-----------|
| | そ の 他 有価証券 評価差額金 | 土 地 再 評 価 差 額 金 | 評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計 | |
| 当期首残高 | △2,887 | 1,427,255 | 1,424,367 | 1,768,817 |
| 当中間期変動額 | | | | |
| 中間純利益 | | | | △10,155 |
| 自己株式の取得 | | | | △21 |
| 資本金から剰余金へ振替 | | | | — |
| 株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額) | 146 | | 146 | 146 |
| 当中間期変動額合計 | 146 | — | 146 | △10,030 |
| 当中間期末残高 | △2,740 | 1,427,255 | 1,424,514 | 1,758,787 |

取締役および監査役（平成25年9月30日現在）

| | |
|----------|-----------------------|
| 代表取締役社長 | 伊藤 勇 |
| 常務取締役 | 武山 好司(生産部門長) |
| 取締役 | 井上二三夫(管理部門長) |
| 取締役 | 後藤 勝則(営業部門長) |
| 取締役(非常勤) | 大矢 光雄(東レ(株) 取締役) |
| 常勤監査役 | 高野 和行 |
| 監査役(非常勤) | 伊集院秀樹(東レ(株) 繊維事業管理室長) |

(注)本営業報告書中の記載金額および株式数は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。
また、割合は表示単位未満を四捨五入して表示しております。

株 主 メ モ

| | |
|---------|--|
| 決 算 期 | 3月31日 |
| 定時株主総会 | 6月下旬 |
| 株主名簿管理人 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同事務取扱場所 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 |
| (同送付先) | 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料) |
| 同取次所 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 |
| 単元株制度 | 1単元の株式の数は1,000株 |
| 公告掲載新聞 | 中部経済新聞 |

(お知らせ)

株式関係のお手続き用紙のご請求は、三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部テレホンセンターでも承っております。

(受付時間：土・日・祝祭日等を除く平日9：00～17：00)

電話 (通話料無料) 0120-232-711 (東京)

0120-094-777 (大阪)

上記電話番号がご利用できない場合

(通話料有料) 03-6701-5000

インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

GISEN

岐セン株式会社

岐阜県瑞穂市牛牧758番地

TEL 058-326-8123